

# 新入生アンケートの結果に見られる 平成16年度入学生の特徴

原田 徳彦<sup>\*1</sup> 松尾 葉子<sup>\*2</sup> 国重 徹<sup>\*3</sup>

## The Characteristics of the Freshmen in 2004 ---An Analysis Based on the Results of a Questionnaire to the Freshmen---

Norihiko HARADA<sup>\*1</sup>, Yoko MATSUO<sup>\*2</sup> and Toru KUNISHIGE<sup>\*3</sup>

### Abstract

It is five years since the school counselors' office was set up at Tokuyama College of Technology in 1999. The school counselors' office has been supporting the students proactively rather than reactively for three years. Three years ago, the office started to use a questionnaire to the freshmen inquiring about their worries, motivation to study and so on as a kind of the proactive support. The staff of the office used the same questionnaire in April this year for the fourth time in order to help the freshmen to adapt themselves to the new environment.

This report comparatively analyzes the results of the questionnaire given to the freshmen from 2001 to 2004 and points out some of their noticeable characteristics, putting an emphasis on three different departments they belong to.

**Key Words :** proactive support, reactive support, adapt, new environment, questionnaire

### 1. はじめに

徳山高専学生相談室では、平成13年度から「学生相談室プログラム」<sup>\*</sup>の一環として新入生アンケートを実施している。

この新入生アンケートの目的は、中学という義務教育機関を卒業し、高等専門学校という高等教育機関に入学したばかりの学生が、これまでと全く異なる新しい環境にできるだけうまく適応できるように援助することである。

平成13年、14年、15年に引き続き、平成16年4月には平成16年度新入生に対して、同じアンケートを実施した。アンケートに基づき、入学当初より悩

みを抱えている学生及び入寮した新入生全員に対して個別面談を実施した。

本稿は、平成13年4月から4年連続で新入生に対して実施した新入生アンケートの結果を比較分析し、平成16年度新入生の特徴を明らかにするとともに、4年間蓄積したデータから読み取れる、本校に入学した学生の注意すべき傾向を考察するものである。

### 2. 新入生アンケート

新入生アンケートは、鳴澤(1998)<sup>1)</sup>の東京都立大学新入生対象アンケートを徳山高専用に修正し作

<sup>\*1</sup> 情報電子工学科

<sup>\*2</sup> 学生課学生係

<sup>\*3</sup> 一般科目(英語)

※学生相談室プログラムについては、国重、佐々木<sup>2)</sup>や佐々木、国重<sup>3)</sup>に詳しく論じられている

成したものである。

アンケートは平成16年4月9日の学生相談室オリエンテーションで実施した。実施方法は、学生相談室スタッフがアンケートを配布し説明を行ったあと学生に記入させ、その場で回収した。

アンケートは記名式で、全員に23の項目、寮生には6項目を追加して尋ねた。

対象は、平成16年度一年生125人(男子93人、女子32人；自宅通学生99人、寮生26人；機械電気工学科生(ME)39人、情報電子工学科生(IE)40人、土木建築工学科生(CA)46人)である。

以下に、アンケートの質問項目と回答の全てを示す。回答はパーセンテージで( )内に示してある。

1. あなたは自宅から通学していますか、それとも寮生ですか。  
(a) 自宅通学生(79.2) (b) 寮生(20.8)
2. あなたは中学校時代にクラブ活動に参加していましたか。  
(a) はい(99.2) (b) いいえ(0.8)
3. あなたが徳山高専に進学を決定したのはいつですか。  
(a) 小学生の頃(4.0) (b) 中学1年生の頃(8.8)  
(c) 中学2年生の頃(16.8) (d) 中学3年生の頃(70.4)
4. 徳山高専はあなたが第一に志望した学校ですか。  
(a) はい(91.2) (b) いいえ(7.2) 無回答(1.6)
5. あなたは徳山高専の本当に入りたかった学科に入れましたか。  
(a) はい(96.0) (b) いいえ(2.4) 無回答(1.6)
6. あなたが徳山高専に入学した動機は何ですか、次の該当するものすべての記号を○で囲んで下さい。  
(a) 入学しやすい(3.2) (b) いいところに就職できる(74.4) (c) 通学の便がいい(4.8)  
(d) 経済的な理由(11.2) (e) 先生や親にすすめられた(29.6) (f) 自由な校風だから(37.6)  
(g) 先輩・知人がいる(9.6) (h) 兄弟がいる(4.8) (i) 自分の志望に合っている(60.8)  
(j) 他に入学するところがなかったから(2.4)  
(k) 何となく(5.6) (l) その他(5.6)
7. あなたは中学校時代に満足のいく学校生活が送れたと思いますか。  
(a) とても満足している(47.2) (b) 一応満足している(44.0) (c) あまり満足していない(6.4) (d) 全く満足していない(2.4)
8. あなたは徳山高専に入学できて満足していますか。  
(a) とても満足している(56.0) (b) 一応満足している(40.8) (c) あまり満足していない(2.4) (d) 全く満足していない(0.8)
9. あなたが徳山高専に入学した目的は何ですか、次の該当するものすべての記号を○で囲んで下さい。  
(a) 専門的な学問・技術を身につけるため(88.0) (b) 教養を高め人間的に成長するため(17.6) (c) 先生や友人と交流するため(14.4) (d) いいところに就職するため(63.2) (e) 学生生活をエンジョイするため(34.4) (f) 専攻科や他の大学に進学するため(24.2) (g) 何とはなしに(2.4) (h) その他(1.6)
10. 現在、あなたの勉強への意欲は次のどれですか。  
(a) 十分意欲がある(32.8) (b) 一応意欲がある(52.8) (c) あまりない(12.0) (d) 全くない(2.4)
11. あなたは徳山高専での勉強についていけるかどうか不安ですか。  
(a) とても不安である(42.4) (b) 少し不安である(48.0) (c) あまり不安ではない(7.2) (d) 全く不安ではない(2.4)
12. 周りの新入生が自分より勉強面で優れているように思いますか。  
(a) 強くそう思う(40.8) (b) 少しそう思う(37.6) (c) あまりそうは思わない(16.0) (d) 全くそうは思わない(5.6)
13. 自分には徳山高専で友人ができないのではありませんかと心配ですか。  
(a) とても心配である(6.4) (b) 少し心配である(29.6) (c) あまり心配ではない(47.2) (d) 全く心配ではない(16.8)
14. あなたは徳山高専での学生生活がどのくらい楽しみですか。  
(a) とても楽しみである(58.4) (b) 少し楽しみである(36.8) (c) あまり楽しみではない(4.8) (d) 全く楽しみではない(0)
15. あなたは自分が将来どんな職業につき、どんな人になりたいか、すでに心の中で決めていますか。  
(a) はい(58.4) (b) いいえ(40.8) 無回答(0.8)
16. あなたは中学時代に個人的に打ち明け話をしたり、相談に乗ってもらえるような同性の親友がいましたか。

- (a)はい(85.6) (b)いいえ(14.4)
17. あなたは徳山高専に知り合いの人がいますか。  
(a)はい(74.4) (b)いいえ(24.8) 無回答(0.8)
18. あなたは徳山高専に個人的に打ち明け話をしたり、相談に乗ってもらえるような同性の親友がいますか。  
(a)はい(42.4) (b)いいえ(56.0) 無回答(1.6)
19. あなたはある程度親しくつき合っている異性の友人がいますか。  
(a)はい(42.4) (b)いいえ(57.6)
20. 今までに、反抗して親を手こずらせたことがありますか。  
(a)はい(57.6) (b)いいえ(42.4)
21. 今までに、失敗や挫折をしてすごく悩んだことがありますか。  
(a)はい(52.0) (b)いいえ(48.0)
22. 学生相談室で相談できるとしたら、あなたは次のどのような内容について相談してみたいですか。該当するものすべての記号を○で囲んで下さい。  
(a) 勉強のこと(65.6) (b) 今まで知らなかった人たちとの出会いに関すること(16.0)  
(c) 家庭のこと(4.0) (d) 自分の性格のこと(17.6) (e) 心の健康に関すること(10.4)  
(f) 体の健康に関すること(7.2) (g) 性に関すること(2.4) (h) 友人関係のこと(25.6) (i) 恋愛に関すること(13.6) (j) 徳山高専が自分に合っているかどうかに関すること(20.8) (k) 進学のこと(37.6) (l) 就職のこと(40.8) (m) その他(2.4)
23. 前問で挙げてある項目の中で、「今すぐ」あなたが相談をしたい事柄があれば、その記号をすべて○で囲み、具体的に詳しくその相談内容を自由に書いてみて下さい。  
※以下の質問には、寮生の人だけ答えて下さい。
24. 寮生活全般に関して不安を感じていますか。  
(a) とても不安である(7.7) (b) 少し不安である(61.5) (c) あまり不安ではない(30.8) (d) 全く不安ではない(0)
25. 家族から離れて一人で生活するので寂しく思いますか。  
(a) とても寂しい(7.7) (b) 少し寂しい(38.5) (c) あまり寂しくない(34.6) (d) 全く寂しくない(19.2)
26. 寮を出て自宅から通学したいですか。

- (a) 是非自宅通学したい(3.8) (b) 少し自宅通学したい(53.8) (c) あまり自宅通学したくない(26.9) (d) 全く自宅通学したくない(15.4)
27. 現在、あなたは寮生活に関して学生相談室で相談をしてみたいような事柄や悩みがありますか。  
(a)はい(0) (b)いいえ(100)
28. (27. で、「はい」と答えられた方へ) それはどのような事柄や悩みですか、次の該当するものすべての記号を○で囲んで下さい。  
(a) 一人暮らしについて(0) (b) 寮の施設・設備について(0) (c) 先輩との関係について(0) (d) その他(0)
29. 寮生活に関する質問や悩み、訴えたいこと、「今」何となく考えていることなど何でもかまいません。自由に書いて下さい。

### 3. アンケート結果に見られる主な特徴

平成16年度のアンケート結果を学科および年度と比較するため、学科ごとの平成13年度から16年度までの変化を表す。

問い3：「あなたが徳山高専に進学を決定したのはいつですか。」について、「中学3年」の割合がMEで59.0%、IEで77.5%、CAが73.9%であり、MEが昨年に比べ減少、IEとCAは増加している。

問い4：「徳山高専はあなたが第一に志望した学校ですか。」について、「はい」の割合はMEが97.4%、IEが89.7%、CAが91.1%である。MEとCAが昨年より増加している。3学科共に高い値を維持している。

問い5：「あなたは徳山高専の本当に入りたかった学科に入れましたか。」について、「いいえ」の割合がMEは2.6%、IEは0%、CAは4.3%である。

問い6：「あなたが徳山高専に入学した動機は何ですか。」の回答候補ごとに、その項目が選択された場合を肯定、選択されなかった場合を否定としてその割合を示した。「いいところに就職できる」の割合は、MEが74.4%、IEが80.0%、CAが69.6%である。「経済的な理由」の割合は、MEが7.7%、IEが7.5%、CAが17.4%である。「先生や親にすすめられた」の割合は、MEが20.5%、IEが25.0%、CAが41.3%である。CAが昨年の17.8%から大きく増加している。「自由な校風だから」の割合はMEが43.6%、IEが37.5%、CAが32.6%である。ME、IE、

CAの順となり、昨年に比べてIEとCAの順が逆転した。「自分の志望に合っている」の割合はMEが66.7%、IEが55.0%、CAが60.9%である。MEとCAが昨年より増加、IEがやや減少している。「何となく」の割合はMEが5.1%、IEが0%、CAが10.9%である。

問い8：「あなたは徳山高専に入学できて満足していますか。」について、「とても満足している」の割合はMEが69.2%、IEが45.0%、CAが54.3%である。MEは昨年の51.2%より大きく増加している。

問い9：「あなたが徳山高専に入学した目的は何ですか。」の回答候補ごとに、その項目の選択された割合を問い6と同様に示した。「専門的な学問・技術を身につけるため」の割合は、MEが89.7%、IEが87.5%、CAが87.0%であり、CAが昨年の68.9%より大きく増加している。「教養を高め人間的に成長するため」の割合は、MEが15.4%、IEが32.5%、CAが6.5%である。MEは昨年とほぼ変わらず、IEはやや増加、CAは昨年の40.0%より大きく減少している。「先生や友人と交流するため」の割合は、MEが10.3%、IEが20.0%、CAが13.0%である。IEが昨年の7.1%より大きく増加している。「いいところに就職するため」の割合は、MEが59.0%、IEが70.0%、CAが60.9%であり、IEが昨年の54.8%より大きく増加している。「学生生活をエンジョイするため」の割合は、MEが28.2%、IEが32.5%、CAが41.3%である。4年間を通してCAが高い。IEも年々増加している。「専攻科や他の大学に進学するため」の割合は、MEが28.2%、IEが12.8%、CAが30.4%である。MEが昨年の4.9%に比べ大きく増加している。IEは昨年の28.6%から大きく減少している。「何とはなしに」の割合は、MEが5.1%、IEが0%、CAが2.2%である。

問い10：「現在、あなたの勉強への意欲は次のどれですか。」について、「全くない」と「あまりない」の合計は、MEが7.7%、IEが17.5%、CAが17.4%である。IEが昨年の4.8%より大きく増加、「十分意欲がある」もIEは昨年より減少している。

問い11：「あなたは徳山高専での勉強についていけるかどうか不安ですか。」について、「とても不安」の割合は、MEが25.6%、IEが52.5%、CAが47.8%である。IEでは昨年の33.3%より大きく増加している。

問い14：「あなたは徳山高専での学生生活がどのくらい楽しみですか。」について、「とても楽し

みである」の割合が、MEが71.8%、IEが47.5%、CAが56.5%である。MEが昨年の53.7%に比べ大きく増加している。「あまり楽しみではない」がMEが0%、IEが12.5%、CAが2.2%であり、IEが高い。

問い15：「あなたは自分が将来どんな職業につき、どんな人になりたいか、すでに心の中で決めていますか。」について、「はい」の割合は、MEが51.3%、IEが59.0%、CAが65.2%である。4年間を通してCAが高い割合を維持しており、IEも年々その割合が増加している。

問い22：「学生相談室で相談できるとしたら、あなたはどのような内容について相談してみたいですか。」について、回答の多い項目ごとに、その選択された割合を問い6と同様に示す。ただし、3学科を合わせた割合のみとする。「勉強のこと」、「就職のこと」、「進学のこと」、「友人関係のこと」の順に回答が多く、そのうち「就職のこと」、「進学のこと」は年々増加している。

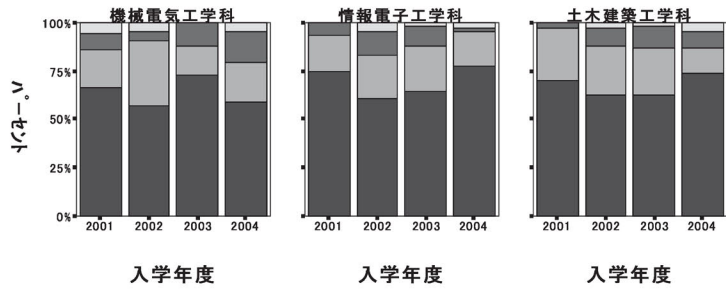
MEでは昨年に比べ入学時の満足度が増え、学生生活が楽しみとする割合が大きい。高専への進学決定時期が比較的に早いことや入学動機として自分の志望に合っていると思える割合も高いことから、学科の専門分野をよく知った上で進路を決定している学生が多いようだ。また、昨年に比べ進学に関心を持つ学生が増加していることも付け加えておく。

IEでは来自分分の就く職業を思い描いて入学する割合が年々増加している。今年は就職がよいことを入学の動機とする学生が増えた。一方で、高専への進学決定が中学3年という割合が高く、勉強についての不安も大きい。コンピュータなどの情報機器が身近になってきたものの具体的などのような勉強をする必要があるのか入学時にはまだ不明なためであろう。入学の目的として、教養や人間的成長とする割合が比較的に高い。また、入学の動機として自由な校風を、目的として学生生活を楽しむことを挙げる割合が年々増加している。

CAでは入学の目的として専門的な学問・技術の習得が増え、一方で教養や人間的成長は減少した。来自分分の就く職業を思い描いて入学する割合は依然高い。また入学の動機として先生や親からのすすめが増加し、志望に合っていると思える割合が高いことから、明確な目的を持って入学している学生が多いようだ。入学の動機として自由な校風はやや減少したが、目的として学生生活を楽しむことを挙げる割合は高い。

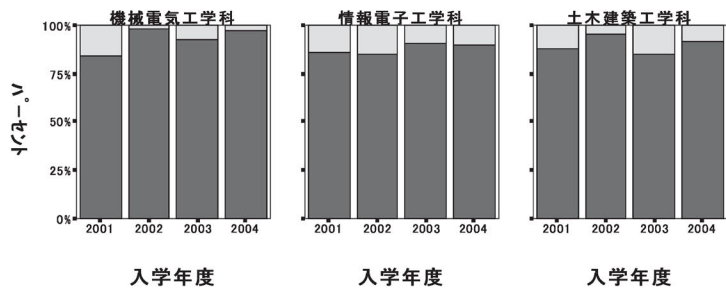
あなたが徳山高専に進学を決定したのはいつですか。

■ 中学3年 ■ 中学2年  
■ 中学1年 ■ 小学生



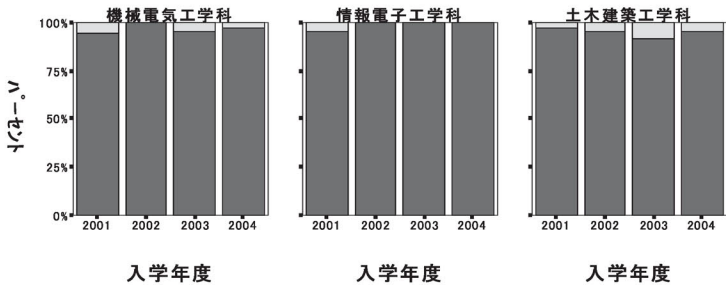
徳山高専はあなたが第一に志望した学校ですか。

■ はい ■ いいえ



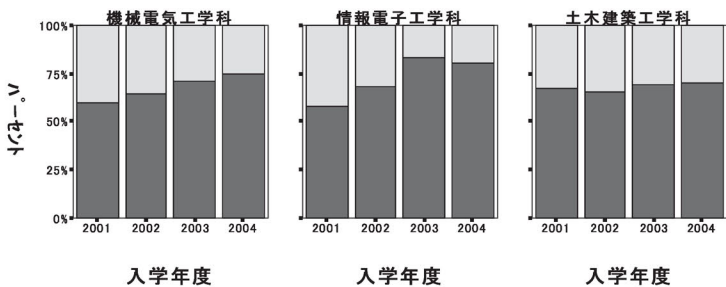
あなたは徳山高専の本当に入りたかった学科に入れましたか。

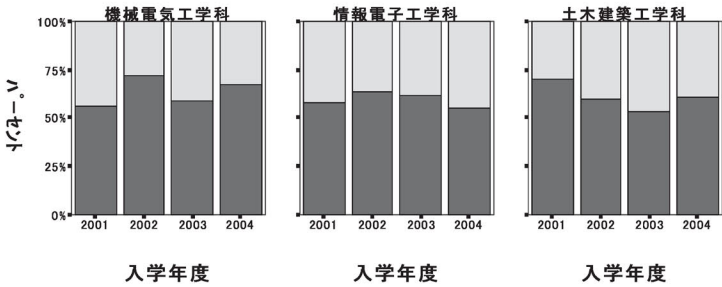
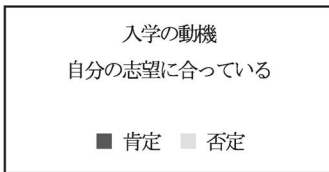
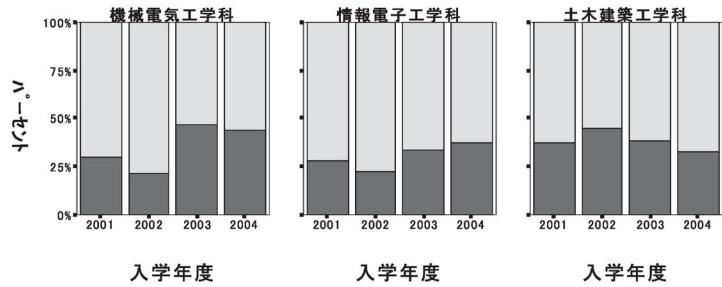
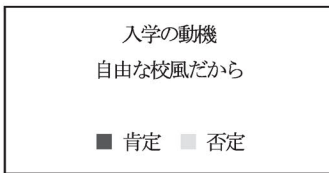
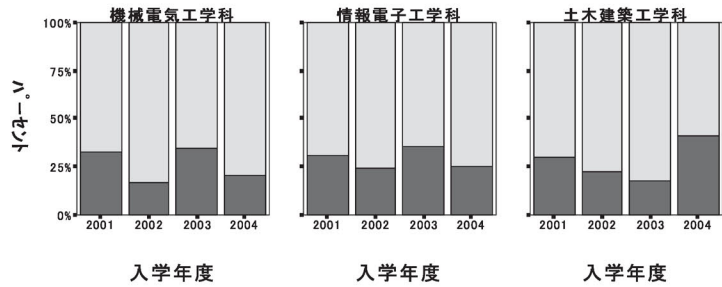
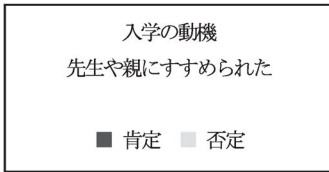
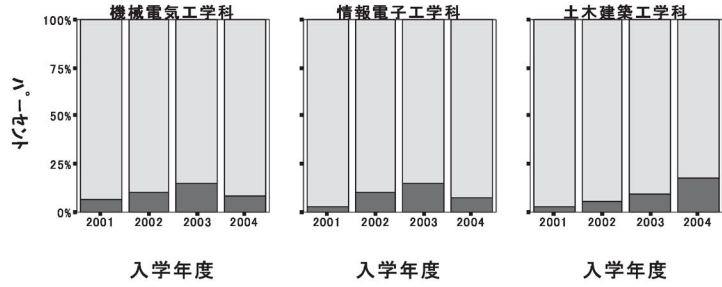
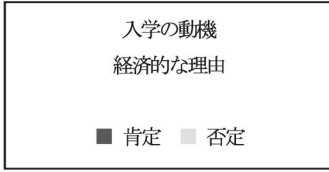
■ はい ■ いいえ



入学の動機  
いいところに就職できる

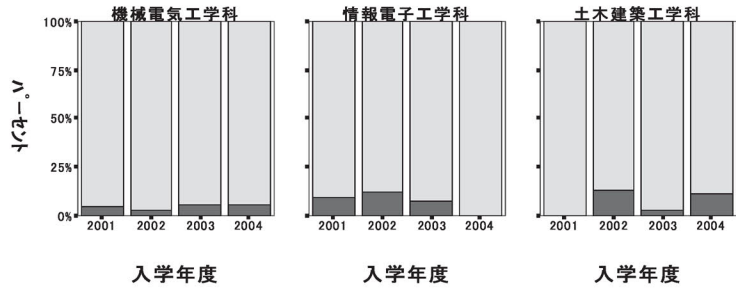
■ 肯定 ■ 否定





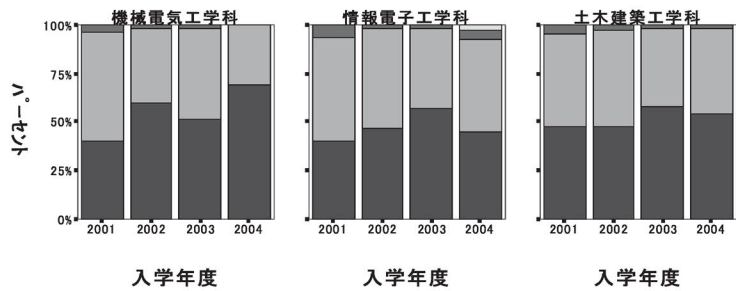
入学の動機  
何となく

■ 肯定 ■ 否定



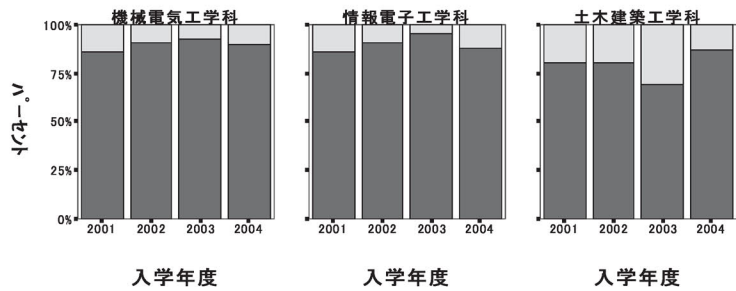
あなたは徳山高専に入学できて満足していますか。

■ とても満足している  
■ 一応満足している  
■ あまり満足していない  
■ 全く満足していない



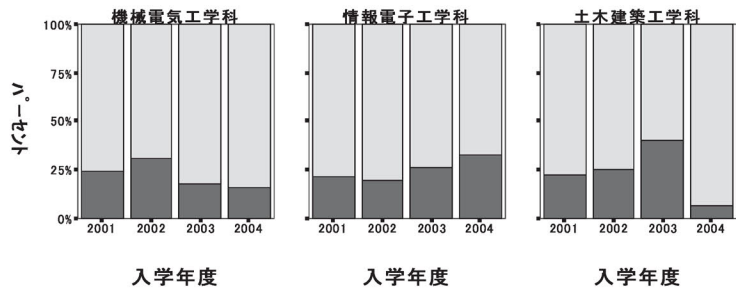
入学の目的  
専門的な学問・技術を身につけるため

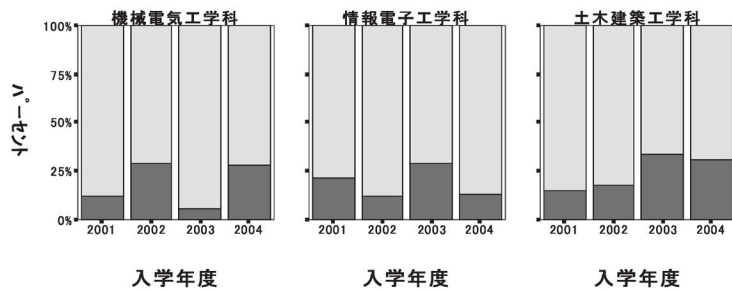
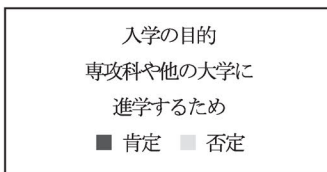
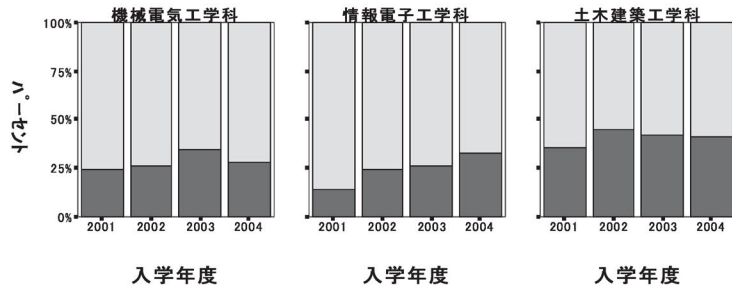
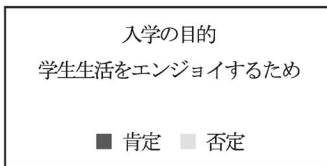
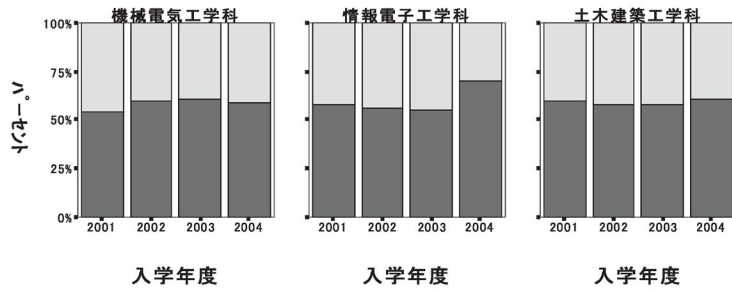
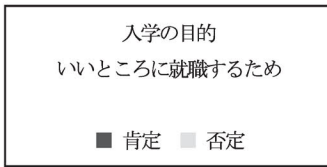
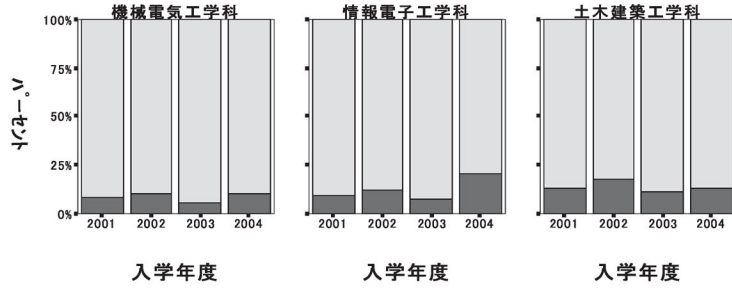
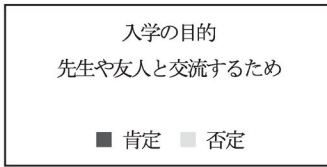
■ 肯定 ■ 否定



入学の目的  
教養を高め人間的に成長するため

■ 肯定 ■ 否定

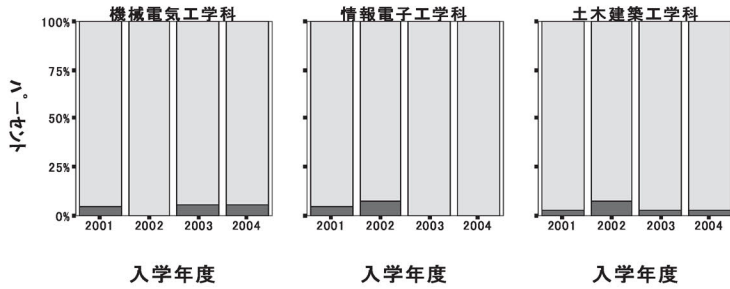






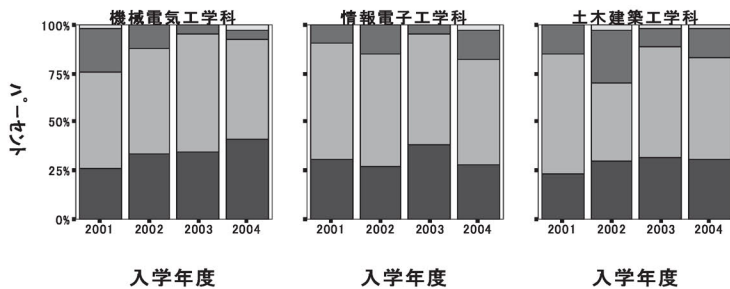
入学の目的  
何とはなしに

■ 肯定 ■ 否定



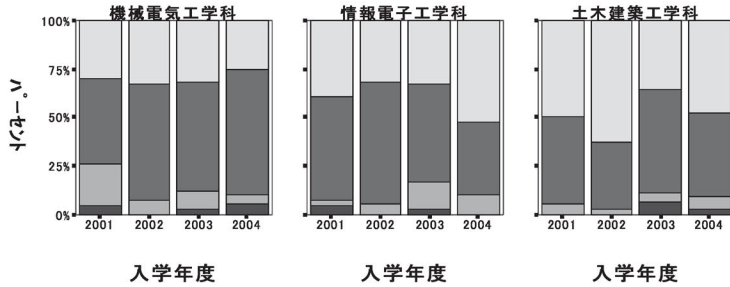
現在、あなたの勉強への意欲は次のどれですか。

■ 十分意欲がある  
■ 一応意欲がある  
■ あまりない  
■ 全くない



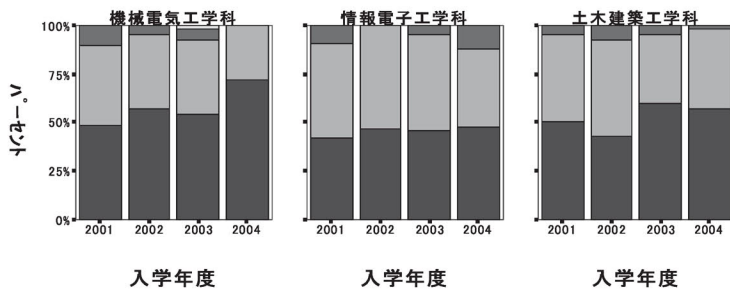
あなたは徳山高専の勉強についていけるかどうか不安ですか。

■ 全く不安ではない  
■ あまり不安ではない  
■ 少し不安である  
■ とても不安である



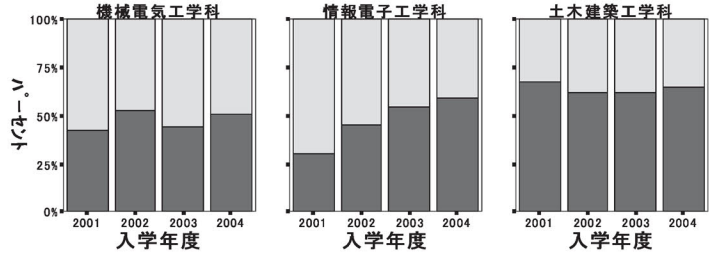
あなたは徳山高専での学生生活がどのくらい楽しみですか。

■ とても楽しみである  
■ 少し楽しみである  
■ あまり楽しみではない  
■ 全く楽しみではない

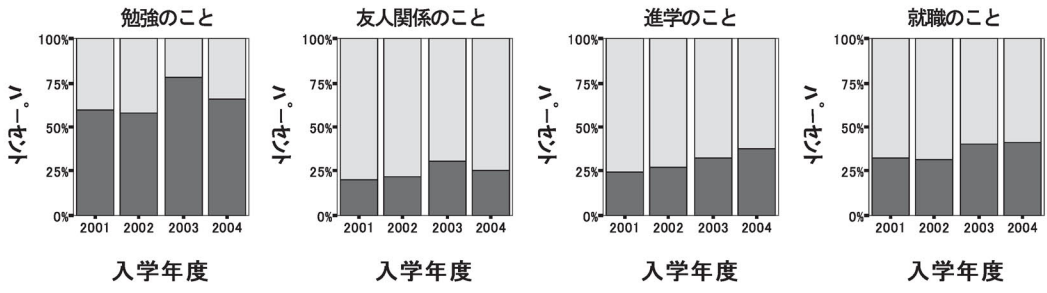


あなたは自分の将来どんな職業につき、どんな人になりたいか、すでに心の中で決めていますか。

■ はい □ いいえ



どのような内容について相談してみたいですか。 ■ 肯定 □ 否定



4. まとめ

新入生の状況を知り、不適応要因を改善する目的で実施している新入生アンケートも、平成 16 年度で 4 回目を数える。

4 年間のデータの蓄積により、各学科の特徴及び年度による傾向を明らかにすることができた。また 4 年間で比較することで、平成 16 年度新入生について特に注意すべき特徴を捉えることができ、このことは今後の学生相談室における学生指導・援助の参考になると考えられる。

学生相談室では今後も新入生アンケートを継続して実施していき、この分析結果が特に各学科における学生サポートの一助になれば幸いである。

文 献

- 1) 鳴澤・新入生の実態調査、東京都立大学学生相談室レポート、9、PP. 6-42 (1980)
- 2) 国重、佐々木：新入生アンケートを活用した入学時適応援助の方策について、論文集「高専教育」、第 25 号、PP. 455-460 (2002)
- 3) 佐々木、国重：高専における学生相談の具体的活用策——心理検査を利用したキャリア・ガイダンスの試み——、論文集「高専教育」、第 25 号、PP. 461-466 (2002)

(2004. 9. 6 受理)